

証書任命(名)

内閣人第七九号

起案

令和四年五月二六日

決定	令和四年五月二七日
上奏	令和四年五月二七日
裁可	令和四年五月二七日

施行	令和四年五月二七日
公布	令和四年五月二七日

内閣総理大臣

山

内閣官房長官

野

内閣官房副長官

岸



内閣総務官



金子(恭) 国務大臣

後

後藤 国務大臣

岸

国務大臣

牧島 国務大臣

野

古川 国務大臣

金子

金子(原) 国務大臣

小林

国務大臣

松野 国務大臣

野

林 国務大臣

萩

萩生田 国務大臣

西銘

国務大臣

山際 国務大臣

野

鈴木 国務大臣

五

斉藤 国務大臣

二之湯

国務大臣

若宮 国務大臣

野

末松 国務大臣

山

山口 国務大臣

野田

国務大臣

野

高等裁判所長官に任命する

判事 中里智美

内閣

（七月三日以降発令予定）

内閣

最高裁人任第915号

令和4年5月25日

内閣総理大臣 岸 田 文 雄 殿

最高裁判所長官 大 谷 直 人

(公印省略)

高等裁判所長官に任命されるべき者を次のとおり指名する。

なお、本件は裁判官会議の議を経たものである。

(東京家庭裁判所判事)

判 事

なか ざと とも み  
中 里 智 美

(発令希望日 令和4年7月3日以降)

# 高等裁判所長官任命資格調

(令和4年7月3日以降)

補職さるべき庁	現 職	氏 名	年齢	任 命 資 格	根 拠 法 規
福岡高長官	東京家判事	中 里 智 美	62	判事補在職通算 10年以上の者	裁判所法第42 条第1項第1号

[illegible]

裁判所			年	号	月	日	事	項	庁	名
平成二	四	一	秋田家庭裁判所判事補に補する							
			秋田家庭裁判所大曲支部勤務を命ずる							
			兼ねて秋田地方裁判所判事補に補する							
			秋田地方裁判所大曲支部勤務を命ずる							
			大曲簡易裁判所判事に補する						最高裁判所	
		一二	判事補の職権の特例等に関する法律第一条の規定により判事の職務を行わしむる者に指名する							
		五四一	東京地方裁判所判事補に補する							
			東京簡易裁判所判事に補する							
		七四一一	裁判所法第四十条第三項の規定により本官たる判事補につき任期終了							
			同時に兼官たる簡易裁判所判事退官となる							
		一二	判事に任命する						内閣	
			東京地方裁判所判事に補する						最高裁判所	
		八四一	簡易裁判所判事に兼ねて任命する						内閣	
2丁										

所 判 裁			年 号 月 日	事 項	庁 名
平 成	八	四	一	岐阜地方裁判所判事に補する	最高裁判所
兼	ね	て		岐阜家庭裁判所判事に補する	最高裁判所
岐	阜	簡		易裁判所判事に補する	最高裁判所
東	京	地		方裁判所判事に補する	最高裁判所
東	京	簡		易裁判所判事に補する	最高裁判所
東	京	高		等裁判所判事の職務代行を命ずる	東京高等裁判所
兼	官	を		免ずる	内閣
東	京	高		等裁判所判事に補する	最高裁判所
司	法	研		修所教官に充てる	最高裁判所
平	成	十		六年度司法試験（第二次試験）	最高裁判所
考	査	委		員に任	最高裁判所
命	ず	る			最高裁判所
任	期	は		平成十六年十一月三十日までとする	法務省
平	成	十		七年度司法試験（第二次試験）	法務省
考	査	委		員に任	法務省
命	ず	る			法務省
任	期	は		平成十七年十一月三十日までとする	法務省

年 号 月 日	事 項	庁 名
平成 七 四 一 一	裁判所法第四十条第三項の規定により判事任期終了	内 閣
" " 一 二	判事に任命する	内 閣
" " "	東京高等裁判所判事に補する	内 閣
" " "	司法研修所教官に充てる	内 閣
" " 一 二	平成十八年度司法試験（旧司法試験第二次試験）考査委員に任命する	最高裁判所
" " 一 一	任期は平成十八年十一月三十日までとする	法 務 省
" " 一 一	平成十九年司法試験（新司法試験）考査委員に任命する	法 務 省
" " 九 〇 一	任期は平成十九年十月三十一日までとする	" "
" " 九 〇 一	簡易裁判所判事に兼ねて任命する	内 閣
" " 九 〇 一	司法研修所教官に充てることを解く	内 閣
" " 九 〇 一	大阪地方裁判所判事に補する	内 閣
" " 九 〇 一	大阪簡易裁判所判事に補する	最高裁判所
" " 一 〇 四 一	部の事務を総括する者に指名する	" "



所 判 裁			年 号 月 日	事 項	庁 名
平	成	一	一	部の事務を総括する者に指名する	最高裁判所
一	一	一	一	部の事務を総括する者に指名する	〃
一	一	一	一	部の事務を総括する者に指名する	〃
一	一	一	一	部の事務を総括する者に指名する	〃
一	一	一	一	東京地方裁判所判事に補する	〃
一	一	一	一	司法研修所教官に充てる	〃
一	一	一	一	東京簡裁裁判所判事に補する	〃
一	一	一	一	司法研修所教官に充ててを解く	〃
一	一	一	一	部の事務を総括する者に指名する	〃
一	一	一	一	裁判所法第四十条第三項の規定により本官たる判事につき任期終了	〃
一	一	一	一	同時に兼官たる簡易裁判所判事退官となる	〃
一	一	一	一	判事に任命する	内 閣
一	一	一	一	東京地方裁判所判事に補する	〃
一	一	一	一	部の事務を総括する者に指名する	最高裁判所
一	一	一	一	法制審議会臨時委員に任命する	法 務 省

5丁

〃 二九 三 一五

中里智美

年 号 月 日 事 項 庁 名

平成二九 九 三 水戸地方裁判所判事に補する

判 所 水戸地方裁判所長を命ずる 最高裁判所

〃 一〇 三〇 法制審議会臨時委員を免ずる 〃

〃 九 〇 東京高等裁判所判事に補する

最高裁判所

〃 三二 一 部の事務を総括する者に指名する

令和 一 一 部の事務を総括する者に指名する

〃 三 一 部の事務を総括する者に指名する

〃 一一 三 東京家庭裁判所判事に補する

東京家庭裁判所長を命ずる 〃